



杉原千畝が繋ぐ 音と食のリトアニアの旅

杉原ウィーク2016特別企画「リトアニアフェスタ」がファミリーセンターで開催されました。

同フェスタは町在住の筑前琵琶演奏家、田中旭泉さんの演奏で始まり、八百津町とカウナス市との基本合意書締結式が執り行われました。



▲ 基本合意書締結式が厳かに行われました



▲ 会場は満員、料理に舌鼓を打ちました

その後「音と食のリトアニアの旅」が開かれ、各務原出身 出張料理・フードプロデューサー たいけ・やさいや主宰の創る料理に舌鼓。メニューは主に地元産にこだわった、八百津の焼き夏野菜添え、ビーツとピクルスと鰯のマリネのサラダ(内堀醸造のお酢を使用)、など9種。

また、会場では、2013年5月に結成された新アコースティックユニット、New Tonesによる、リトアニア国歌のほか、8曲のクラシックが演奏され、参加者は聞き惚れていました。



八百津町中学生海外派遣結団式

中学生海外派遣結団式が、ファミリーセンター大研修室で開かれ、八百津中学校3年生の16名と八百津東部中学校3年生の4名、団長の榎間誠八百津中学校長らが出席しました。

式では団員一人ひとりが夏休みに入り事前研修で英会話を学んだ成果として、英語で自己紹介や抱負を述べました。その後、派遣生徒代表の笹山大我さんが「今回の研修が国際社会に生きる私たちの今後の大きな力と勇気をもたらしてくれると思う。このような貴重な機会を与えてくださった関係者のみなさんに感謝したいです。」と決意を述べました。

本事業は同町出身で、現在埼玉県在住の会社会長吉田茂さんの寄付による「吉田茂国際交流基金」を活用し2002年からスタートした派遣事業は今年で14回目になりました。生徒らは、8月10日～19日の期間にワシントンDCやニューヨークを訪問し、ホロコースト記念館で杉原氏の功績を学んだりしました。



▲ 海外派遣へ参加する中学生ら



星空コンサート ～丘にのぼれば平和が見える～

ファミリーセンター大ホールで、平和を願う「杉原ウィーク2016 星空コンサート」が開催され、八百津東部中学校2・3年生の21人と高山市出身の清水ミチコさんとシンガーソングライターの玉城ちはるさんが歌声を響かせ、町内外から訪れた約600人を魅了しました。コンサートは、杉原千畝氏を顕彰し、人道の精神に学ぶ「杉原ウィーク2016」のイベントのひとつで、毎年開催され今年で21回目となりました。



▲ ホールに美しい歌声を響かせました

はじめに八百津東部中学校の生徒が「花は咲く」や「ひまわりの約束」、「ふるさと」を合唱しました。合唱が終わるとシンガーソングライターの玉城ちはるさんが登場し、合わせて4曲を熱唱しました。清水ミチコさんが登場すると、会場は一気に盛り上がり、ピアノの弾き語りやモノマネ、土地ネタなどを披露し、会場を大いに沸かせました。